



京阪三条駅
京阪出町柳駅

大文字山

五山の送り火の「大」の字から京都市街を見下ろす

京阪三条駅(30分)↓ねじりマンボ(20分)↓日向大神宮(20分)↓七福思案処(1時間)↓大文字山(15分)↓大文字火床(30分)↓哲学の道(40分)↓京阪出町柳駅



京都市街の展望が素晴らしい大文字の火床

大文字山と言えは夏の京都の風物詩、五山の送り火で知られる。その大の字の火床は京都市街を見渡す絶好の展望地だ。山麓には哲学の道をはじめ見どころが多い。

京阪三条駅から三条通を東進。蹴上交差点で信号を渡り、右に折れるとレンガ造りのトンネル、ねじりマンボがある。くぐってすぐ右へ、インクライン沿いに歩いて大神宮橋を渡り日向大神宮へ。京都一周トレイルの道標にしたがい登山道に入って七福思案処へ。

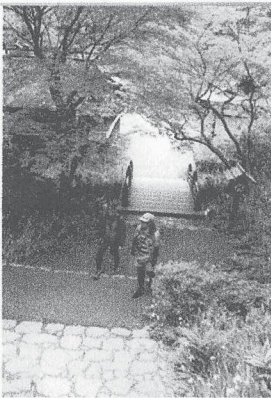
周トレイルと分岐する四ツ辻で直進し、尾根道を左折してすぐで大文字山山頂だ。

山科方面の展望を楽しんだら、直進して急坂を下ると大の字の火床のてっぺんに出る。京都市街を眼下に、正面には愛宕山がそびえる。下山は大の字の横棒の北端から銀閣寺へと下る。寺の参道までの北端に出る。

界隈のにぎわいを楽しんだら西進して京都大学を経て京阪出町柳駅にたどり着く。



レンガ造りのねじりマンボ



伊勢神宮を模したという日向大神宮

沿線見どころガイド



南禅寺
石川五右衛門の「絶景かな」のセリフで知られる壮麗な山門がある。京都東山を代表する寺院。境内奥には琵琶湖疏水が流れる、レンガ造りの「水路閣」があることも知られている。ぜひ足を延ばして見学したい。境内自由。



法然院
法然ゆかりの古刹で、茅葺の山門を抜けると、庭の砂盛りが美しい。砂の絵は季節ごとに変わる。また境内に椿が多いことから「椿寺」とも呼ばれる。作家の谷崎潤一郎の墓もある。境内自由。6~16時まで。



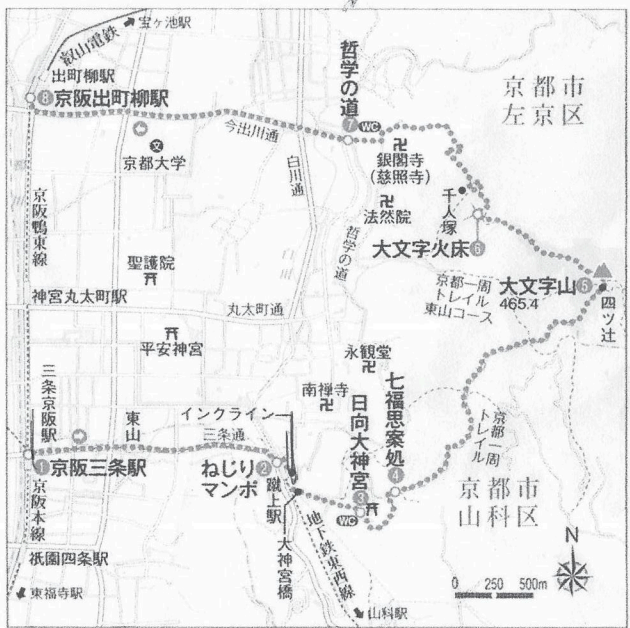
インクライン
明治期に琵琶湖疏水の高低差のある部分を船が通行できるように、線路を設けたもので、その軌道跡が残る。大神宮橋の近くには往事の船も保存されている。春のさくらをはじめ、秋には紅葉スポットとして知られる。



大文字山山頂からは南の展望が



銀閣寺に下る途中の千人塚



◎アクセス
行き=淀屋橋駅(京阪本線特急55分)三条駅
帰り=出町柳駅(京阪本線特急58分)淀屋橋駅
◎プランニング・アドバイス
地下鉄を利用して蹴上駅から歩くと、30分の短縮になる。哲学の道を歩き、南禅寺を経由して蹴上駅に戻ると、東山の観光地をめぐることができ、さらに楽しみが増える。ねじりマンボから大文字四ツ辻までは京都一周トレイルの道標が完備していたので迷うことはない。